

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和5年10月26日

リコール届出番号	5384	リコール開始日	令和5年10月27日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 毛籠 勝弘 (問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919)		
不具合の部位（部品名）	①② 原動機（エンジン制御コンピュータ） ③ 原動機（電気駆動制御コンピュータ） ④⑤ 後退時車両直後確認装置、後写鏡等（ビューモニターユニット）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① エンジン制御コンピュータにおいて、ハイブリッドシステムの起動条件が不適切なため、プッシュボタンスタートをオフしてから約8秒後にオンして再始動した場合、マイルドハイブリッド用バッテリーのリレー回路が接続できないことがある。そのため、メータに「ハイブリッドシステム異常」のメッセージが表示され、エンジン警告灯も点灯してトランスミッションがNレンジに固定され、走行できなくなるおそれがある。また、プッシュボタンスタートをオフしてから約90秒以内はエンジンを始動できない。 ② エンジン制御コンピュータにおいて、故障判定する条件が不適切なため、アイドリングストップによりエンジンが停止する際、アクセル操作等でエンジン停止が中断されると、一時的に、燃料噴射気筒を正しく判定できなくなることがある。そのため、その時に故障として誤判定することで、燃料噴射を禁止し、燃料噴射気筒を正しく判定するまで燃料が噴射できず、走行中の場合は車両が減速し、停車中の場合はエンジンが再始動できないおそれがある。 ③ 電気駆動制御コンピュータにおいて、フェイルセーフの作動条件が不適切なため、プラグインハイブリッド用インバータの冷却異常が発生した場合にモータの運転を制限しても、インバータが過熱することがある。そのため、そのまま使用を続けた場合、エンジン警告灯やハイブリッドシステム警告灯が点灯し、フェイルセーフが作動してモータの運転を停止する際、同時にエンジンの運転も停止し、走行できなくなるおそれがある。 ④ ビューモニターユニットにおいて、システムの起動条件が不適切なため、起動時にサイド及びバックカメラに切り替えるシステムが起動しないことがある。そのため、i-ACTIVSENSE 警告灯が点灯し、ビューモニターユニット異常を知らせるメッセージがメータ内ディスプレイに表示される。また、サイド及びバックカメラの映像が表示できないおそれがある。 ⑤ ビューモニターユニットにおいて、システムの処理条件が不適切なため、再起動時にメモリをリセットできないことがある。そのため、メモリ不足により画像処理が遅くなり、センターディスプレイの映像が乱れ、黒画になることで、サイド及びバックカメラの映像が表示できないおそれがある。		

改善措置の内容	①② 全車両、エンジン制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正する。 ③ 全車両、電気駆動制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正する。併せてエンジン制御コンピュータの制御プログラムを、電気駆動制御コンピュータの対策プログラムに適応したプログラムに更新する。 ④⑤ 全車両、ビューモニターユニットの制御プログラムを対策プログラムに修正する。		
不具合件数	① 35件、② 6件、③ 2件、 ④ 16件、⑤ 8件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：電話、ダイレクトメール等にて通知する。または、車両のセンターディスプレイ画面へのメッセージ表示にて通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	3CA-KH3R3P	「CX-60」	KH3R3P-100013～KH3R3P-110860 令和4年7月5日～令和5年6月9日	10,847	①10,740 ②9,617 ④10,847 ⑤10,847
	3DA-KH3P		KH3P-100015～KH3P-108550 令和4年11月18日～令和5年6月10日	8,536	④8,536 ⑤8,536
	5BA-KH5P		KH5P-100009～KH5P-103794 令和4年12月14日～令和5年6月10日	3,786	④3,786 ⑤3,786
	5LA-KH5S3P		KH5S3P-100004～KH5S3P-100992 令和4年10月19日～令和5年6月19日	989	③989 ④981 ⑤981
	3DA-BP8R	「MAZDA3」	BP8R-100002～BP8R-100772 令和5年4月21日～令和5年8月22日	748	④748 ⑤748
	5AA-BPFJ3R		BPFJ3R-100002～BPFJ3R-102200 令和5年4月20日～令和5年8月23日	2,098	④2,098 ⑤2,098
	5AA-BPEK3R		BPEK3R-100001～BPEK3R-100105 令和5年4月20日～令和5年8月22日	101	④101 ⑤101
	6BA-BP5R		BP5R-100001～BP5R-100769 令和5年4月20日～令和5年8月22日	594	④594 ⑤594
(計8型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和4年7月5日～令和5年8月23日	(計27,699台)	①10,740 ②9,617 ③989 ④27,691 ⑤27,691	

【注意事項】 対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。